

3 歳 児

期	I 期 (4月～5月)	II 期 (6月～8月)	III 期 (9月～10月)	IV 期 (11月～12月)	V 期 (1月～3月)	
育てたい子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達に親しみながら、安心して生活する。 ・ 生活の仕方が分かり、園生活に慣れていく。 ・ 遊具や玩具に興味を持ち、好きな遊びを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者に見守られながら、身の回りのことが少しずつ自分でできるようになり、自分の好きな遊びを見付けられるようになる。 ・ 水・砂・土・泥などの感触や心地よさを感じ、思い切り遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達や周囲のことに関心を持ち、気の合う友達と遊ぶことを楽しむようになる。 ・ 簡単なルールが分かり、保育者や友達と一緒に遊ぶことを楽しんだり、体を動かす心地よさを感じたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身の回りのことや制作など、知っていることや楽しそうなことを自分でやってみようとする。 ・ 友達と一緒に遊びながら、自分の思いを表現しようとする。 ・ 秋の自然に触れ、面白さや美しさなどを感じながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のしたいことを見付け、じっくり遊びを楽しむようになる。 ・ 体験したことやイメージしたことを、言葉や動きなど様々な方法で自分なりに表現することを楽しむ。 ・ 成長の喜びと進級の期待を持ち、進んで取り組もうとする。 	
生命の保持と情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生理的欲求を満たし、快適で安定した生活ができるようにする。 ・ 一人一人の子どもの気持ちや欲求を受け止め、信頼関係を築き、安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏季の保健衛生に留意し、一人一人の子どもの健康で安全に生活できるようにする。 ・ 自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節の変化や活動の内容に応じて、衣服調節や休島を行い、心地よく過ごせるようにする。 ・ 友達のかかわりの中で、自分の気持ちを安心して伝えることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適度な運動と休息がとれるようにし、子どもが意欲的に生活できるようにする。 ・ 個々の欲求を受け止め、友達を意識できるように仲立ちをしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 流行性疾病に留意し、健康で快適な生活ができるようにする。 ・ 保育者との信頼関係のもと、自信を持って自分の力を発揮できるようにする。 	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育者や園に親しみを持ち、登園することを喜ぶ。 ◎ 好きな遊びや安定する場所を見付けて遊ぶことを楽しむ。 ◎ 園生活の流れが分かり、安心して生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保育者や友達に親しみながら、自分の好きな遊びを楽しむ。 ◎ 生活の仕方を知り、簡単な身の回りの始末を自分でしようとする。 ◎ 生活や遊びの中で、約束やきまりがあることを知り守ろうとする。 ◎ 水・砂などの感触を楽しみながら、全身を動かす遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 戸外で十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ◎ 友達や保育者と触れ合って、一緒に過ごす楽しさを味わう。 ◎ 身近な秋の自然や生き物に関心を持つ。 ◎ 園生活に必要なことを自分でやってみようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 戸外で全身を動かして遊ぶことや友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ◎ 友達との様々な遊びを通して、自分の思いを表現することを楽しむ。 ◎ 身近な秋の自然に触れ、親しむ。 ◎ 自分でできることを、自分なりにしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達と一緒に遊びを楽しみながら、相手の思いに気付く。 ◎ 冬の自然に触れたり、春の訪れに気付いたりする。 ◎ イメージしたことを様々な方法で表現することを楽しむ。 ◎ 進級することに期待を持ち、自分から活動しようとする。 	
健康 健康な体をつくる力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手洗いやうがい・排泄・食事・着脱など生活の仕方を知り、保育者に手伝わしてもらいながら、自分でしようとする。 ・ 戸外で砂場・ブランコ・フープなどを遊ぶ。 ・ 遊具や用具の安全な使い方や約束を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 片付けや衣服の着脱・始末を自分なりにする。 ・ 水の感触や心地よさを感じ、開放感を味わいながら遊ぶ。 ・ 約束を守り、安全に水遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な遊具や用具に興味を持ち、それらを使った運動遊びをする。 ・ 戸外で体を動かして、様々な遊びを楽しめます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手洗いやうがい・排泄などの手順がわかり、自分からしようとする。 ・ 戸外で鬼ごっこをしたり体を動かしたりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一日の生活の流れが分かり、自分で進んで身の回りのことをしようとする。 ・ 寒さに負けずに、戸外で体を十分に動かして遊ぶ。 ・ 冬の健康な過ごし方を知り、生活に取り入れようとする。 	
	人間関係 人とかわる力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のクラスが分かり、保育者や友達を知る。 ・ 保育者や友達に親しみを持ち、安心して生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達と同じ場にいたり同じ遊びをしたりして一緒に遊ぼうとする。 ・ 保育者の仲立ちで、遊具の貸し借りや順番などを知り守ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達と一緒に、簡単なルールのある遊びをする。 ・ 生活や遊びの中で、自分の思いを表現しようとしたり相手の気持ちを知らたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気の合う友達や同じ場所や遊んで遊んでいる友達と、かかわりながら遊ぶ。 ・ 保育者や友達と一緒に、簡単なルールのある遊びやごっこ遊びをする。 ・ 行事などで異年齢児や地域の人・小・中・高生の人と触れ合いながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びや生活の中で、自分の思いを伝えたり表現したりしながら、友達と遊ぶ。 ・ 友達や異年齢児の様子に、興味を持ったり憧れたりしながら、一緒に遊ぼうとする。 ・ 簡単なまきまりやルールを守って、友達と一緒に楽しく遊ぶ。 ・ 進級に期待を持ち、身の回りの始末や片付けなど、自分でできることは進んでしようとする。
環境 自然や身近な環境にかかわる力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の持ち物の置き場所や目印などが分かり、保育者と一緒に身の回りの始末をしようとする。 ・ 身近な春の草花や生き物を見たり触れたりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草花で遊んだり身近な生き物に親しみ、見たり触れたりする。 ・ 水・砂・土・泥などの感触を楽しみながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋の自然に興味を持ち、見たり・探したり・集めたりして遊ぶ。 ・ 身近なもの的大小・色・数量・形などに気付き、興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近にある用具・遊具を自分なりに遊びに取り入れて工夫して遊ぶ。 ・ 秋の自然物に興味や関心を持ち、見たり触れたりしたことを、保育者や友達と共有したり、遊びに取り入れたいりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ カルタや風船投げなどの正月遊びに興味や関心を持つ。 ・ 霜・氷・雪などを見付けたり、触ったりして遊ぶ。 ・ 身近な春を見付けて喜び、季節の変化を感じる。 	
	言葉 思いを伝える力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者に自分のことや知ってほしいことを話そうとする。 ・ 挨拶・返事など生活や遊びに必要な言葉を使う。 ・ 楽しんで絵本を見たり聞いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のできることや困っていることなどを、保育者に話そうとする。 ・ 生活や遊びの中で「入れて」「貸して」などの必要な言葉を知り、保育者や友達に使おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びの中で、友達や保育者と一緒にイメージを膨らませ、言葉のやりとりをする。 ・ 絵本や紙芝居の世界を通して、季節の行事を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びや生活の中で、自分の思いを伝えたり相手の思いに気付いたりする。 ・ 絵本や紙芝居などを見たり聞いたりして、言葉の面白さに気付いたりする。 ・ 登場人物になって短い言葉や言ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びや生活の中で、自分の思いを伝えたり相手の思いに気付いたりする。 ・ 絵本や紙芝居などを見たり聞いたりして、言葉の面白さに気付いたりする。 ・ 登場人物になって短い言葉や言ったりする。
表現 感性豊かに表現する力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達と一緒に歌ったり手遊びをしたりする。 ・ リズムに合わせて体を動かしたり体操をしたりする。 ・ 積み木・ブロック・ままごなどに興味を持ち、喜んで遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽に合わせて体を動かして遊ぶ。 ・ 身近な人や動物などの動きを楽しみ、真似て遊ぶ。 ・ 様々な素材に触れながら、楽しんで作ったり描いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽に合わせてダンスや体操をしたり、リズムに合わせて体を動かしたりして遊ぶ。 ・ 身近な素材を使って描いたり作ったりし、作ったもので楽しんで遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達と一緒に歌を歌ったり、音楽に合わせて簡単な楽器を鳴らしたりして遊ぶ。 ・ 様々な素材に興味を持ち、描いたり作ったり、それらを使って遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達と一緒に歌を歌ったり、音楽に合わせて簡単な楽器を鳴らしたりして遊ぶ。 ・ 様々な素材に興味を持ち、描いたり作ったり、それらを使って遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びや生活の中で、自分の思いを伝えたり相手の思いに気付いたりする。 ・ 絵本や紙芝居などを見たり聞いたりして、言葉の面白さに気付いたりする。 ・ 登場人物になって短い言葉や言ったりする。
	環境構成 保育者の援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもがすぐに遊ぶことができるように、ブロック・ままごなどのコーナーを作ったり、子どもの使いやすい安心場の用具などを用意したりする。 ・ 砂場で過ごすように家庭的な雰囲気を作り、生活経験の違いや個人差を考慮しながら、一人一人の子どもの温かく受け止める。 ・ 子どもが楽しめるような歌や簡単な手遊びを用意したり、絵本の読み聞かせをしたりして、楽しさが感じられるようにする。 ・ 身の回りの始末を手伝ったり、繰り返し方法を伝えたりしながら、生活の仕方を知らせる。 ・ 保育者と一緒に遊んだり、興味を持てるように誘ったりしながら、好きな遊びを見付けられるようにかかわる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもがすぐに遊びがすぐできるように、環境を構成したり、取り出しやすい場所に用具を準備したりする。 ・ 保育者も遊びに加わり、楽しい雰囲気を作ったり、個々の子どもの気持ちを伝える仲立ちをしたりして、友達と一緒に遊べることができるようになる。 ・ できるだけ戸外に出て遊べるようにし、身近な自然に触れる機会を多く持つ。 ・ 思いを友達に伝えられるように、保育者と一緒に言ったり、自分で言うように励ましたりする。 ・ 時間を十分にとり、片付けや身の回りの始末は、自分でやろうとする気持ちを支える。 ・ 子どもの疑問を受け止め、知的好奇心の芽生えを育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達との目を見て目を向けたら、様々な遊びの楽しさを伝えたりして遊ぶ。 ・ 友達の遊びを見たり一緒に遊ぼうとする。 ・ 木の葉や木の葉などに触れたり、遊びに使ったりできるように、目に付きやすい場所に置いておく。 ・ 楽しい雰囲気の中で、歌ったり楽器を使ったりできるようにし、機会や言葉がけを工夫する。 ・ 自分の思いを言葉で言うように励ましたり、必要な言葉を知らせたりして、つながりが感じられるように橋渡しをする。 ・ ドラブルの状況に応じて見守ったり、仲立ちをしたりしながら、相手の思いに気付けるようにする。 ・ 自然物に触れながら、面白さや秋の美しさを感じられるように、子どもの気持ちに寄り添い共感する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達のしていることを見たり、様々な遊びの楽しさを伝えたりして遊ぶ。 ・ 友達の遊びを見たり一緒に遊ぼうとする。 ・ 木の葉や木の葉などに触れたり、遊びに使ったりできるように、目に付きやすい場所に置いておく。 ・ 楽しい雰囲気の中で、歌ったり楽器を使ったりできるようにし、機会や言葉がけを工夫する。 ・ 自分の思いを言葉で言うように励ましたり、必要な言葉を知らせたりして、つながりが感じられるように橋渡しをする。 ・ ドラブルの状況に応じて見守ったり、仲立ちをしたりしながら、相手の思いに気付けるようにする。 ・ 自然物に触れながら、面白さや秋の美しさを感じられるように、子どもの気持ちに寄り添い共感する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬の自然現象や春の訪れに関心を持てるように、戸外で過ごす時間を大切に作る。 ・ 正月遊びと一緒に楽しみながら、遊び方やルールを知らせていく。 ・ 子どもの持っているイメージを受け止め、その子どもならではの表現を認めていく。 ・ 手洗いやうがいなど基本的な生活習慣を丁寧に取り組みながら、自分から進んで片付けをしている姿を認めたり皆に知らせたりして、自信を持てるようにする。 ・ 進級に向けて意欲的に生活できるように、取り組みを認めたりして遊ぶ。
行事	<ul style="list-style-type: none"> 【年間】学期始業式 終業式 内科・眼科・歯科・家庭園のたよりなどを通して園での様子を伝えたり、家庭の様子を聞いてもらって、保護者との連携を図る。 ・ 新しい環境に慣れるまでの保護者の思いや戸惑いを受け止め、信頼関係を築きながら安心してできるようにする。 ・ 配慮が必要な子どもについて共通理解適切に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【年間】誕生会 発育測定 清潔検査 避難訓練 ・ 保育参観やクラス懇談会などを通して、保護者同士の交流に努める。 ・ 気候の変化に伴い、体調が崩れやすくなる。また基本的な生活習慣が身に付いていくためにも家庭との連携を図る。 ・ 地域の夏の行事を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 祖父母交流 運動会 遠足 	<ul style="list-style-type: none"> 秋祭り 音楽会 お楽しみ会(クリスマス会) 	<ul style="list-style-type: none"> 新年の集い 節分の集い 生活発表会 びな祭り会 お別れ会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統的な行事を親子や地域の人と楽しむ機会を作り触れ合いや交流を持つ。 ・ 流行性疾患に留意し、健康で快適な生活ができるように、家庭と連携を図り予防に努める。 ・ 子どもの成長を振り返り、共に喜び合えるようにする。